

評価住宅《住宅性能表示》

コンシェルシア文京大塚

評価結果シート

評価結果

等級及び表示は標準タイプの住戸を示します

		等級及び表示は標準タイプの住戸を示します		地域区分： IV									
構造の安定	1-1 耐震等級 (構造躯体の倒壊等防止)	等級1	等級2	等級3	環境熱	5-1 省エネルギー対策等級	等級1	等級2	等級3	等級4			
	1-2 耐震等級 (構造躯体の損傷防止)	等級1	等級2	等級3		空気環境	6-1 ホルムアルデヒド対策 (内装及び天井裏等)	特定建材、その他の建材					
	1-3 その他 (地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	その他					ホルムアルデヒド発散等級(特定建材を使用する場合)	内装	等級1	等級2	等級3		
	1-4 耐風等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	等級1	等級2				天井裏等	等級1	等級2	等級3			
	1-5 耐積雪等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	該当区域外					居室の換気対策	機械換気設備					
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	杭の許容支持力 6300~12000 kN/本 地盤の調査方法等 標準貫入試験、孔内水平載荷試験					6-2 換気対策	便所	機械換気設備				
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	杭基礎					光・視環境	7-1 単純開口率	24% 以上				
杭種		場所打ちコンクリート杭	杭径	120~150 cm	7-2 方位別開口比			北面:	-	南面:	100%		
杭底径		180~250 cm	杭長	31 m	東面:	-		西面:	-				
火災の安全	2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	等級1	等級2	等級3	等級4	音環境	8-1 重量床衝撃音対策	選択なし					
	2-2 感知警報装置設置等級 (他住戸火災時)	等級1	等級2	等級3	等級4		重量床衝撃音対策等級	上階	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5			
	2-3 避難安全対策 (他住戸等火災時・共用廊下)	開放型廊下 その他					8-2 軽量床衝撃音対策	選択なし					
	2-4 脱出対策 (火災時)	隣戸に通ずるバルコニー					軽量床衝撃音対策等級	上階	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5			
	2-5 耐火等級 (延焼の恐れのある部分(開口部))	等級1	等級2	等級3	等級4		8-3 透過損失等級 (界壁)	選択なし					
	2-6 耐火等級 (延焼の恐れのある部分(開口部以外))	等級1	等級2	等級3	等級4		透過損失等級 (外壁開口部)	北面	1 2 3	南面	1 2 3		
	2-7 耐火等級 (界壁及び界床)	等級1	等級2	等級3	等級4		東面	1 2 3	西面	1 2 3			
軽劣減化	3-1 劣化対策等級 (構造躯体等)	等級1	等級2	等級3	高齢者配慮等	9-1 高齢者等配慮対策等級 (専用部分)	等級1	等級2	等級3	等級4	等級5		
更新への配慮	4-1 維持管理対策等級 (専用配管)	等級1	等級2	等級3		9-2 高齢者等配慮対策等級 (共用部分)	等級1	等級2	等級3	等級4	等級5		
	4-2 維持管理対策等級 (共用配管)	等級1	等級2	等級3		防犯	10-1 開口部の侵入防止対策	a	該当なし				
	4-3 更新対策 (共用排水管)	等級1	等級2	等級3			住戸出入口の存する階	b	該当なし				
	更新対策等級	等級1	等級2	等級3			c	該当なし					
共用排水立管の位置	住戸専用部・その他				a		その他						
4-4 更新対策 (戸専用部)	躯体天井高	2,630 mm以上			b i	該当する開口部なし							
異なる躯体天井高が存する場合	その部位	該当なし			b ii	その他							
内法高さ	-				c	該当する開口部なし							
住戸専用部の構造躯体の壁又は柱の有無	なし												